



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2640



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

夢をかたちに

## CONTENTS



2008-09 年度 R I 会長  
李東建



ガバナー 勝野 露観

1. ガバナーメッセージ	1~5
2. 家族月間によせて	6~7
3. 地区大会について	8
4. 委員会活動	9~11
5. 平原年度収支決算報告	12~19
6. 新入会員紹介	20
7. 訃報	21
8. ポールハリスフェロー・米山功労者(10月分)	22~23
9. ハイライトよねやま	24
10. ロータリー文庫	25
11. 出席報告(10月分)	26
12. 12月行事予定表	27

12月は家族月間  
(Family Month)

2008-2009

12  
NO.6



国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁2-3 サイバーリンクスN-4ビル2F

TEL. 073-428-2640 FAX. 073-428-2643

E-mail: info@rid2640g.org

URL: <http://www.rid2640g.org/katsuno/>

# ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2640地区  
ガバナー 勝野 露観

本年は知識人により暖冬であると言う予測をされておったのですが、今日は気温が下がり非常に寒い風が吹いて本格的な冬の到来を感じさせる1日でした。

いよいよ一年も終わりに近づいてまいりました。四季の循環は実に調和がとれておって人間の短慮的な予想の埒外にあるようです。各クラブの会長・幹事さん、ロータリアンの皆さん、如何に御暮らしの事でしょうか？皆さんの年度も半期を過ぎようとしております。年度の初めに計画されておったプランは実行に移されておるでしょうか？それにしても大変な時代になりましたね。これ程、倫理的にも道徳的にも、そして政治的にも経済的にも乱れた時代はめったに有りません。更に悪い事には日本人の魂の中に困難にくじけない強い意気たる「気概心」や「気骨」と言った「強い心」が無くなってしまっている事です。総じて上は政治家から下は一般大衆・子供に至るまで大部分の民衆はその魂の力が実に弱体化しております。戦後日本は経済的に発展し、生活レベルは向上し豊になりました。そして世界に於いて有数の経済大国になったのですが、人々は豊かさに慣れ、それが当たり前であって「苦しみ」らしい「苦しみ」と云うものを体験しないできました。春や夏の暖かい気候になれてしまった身体は冬の寒気が来ると身に凍みてこたえる様に、贅沢に慣れ親しんでしまっておる身心には逆境や苦悩と云うものは実に過酷で辛いものです。修行と云うものは自己を最も厳しい過酷な状況に置く事により、自己を鍛錬し、鍛えることであります。修行僧は毎日をそう云う環境に置いて修行をしております。その事により、その魂をより強くパワーのあるものにして行くのです。悟りと云うものは簡単に手に入るものではありません。苦悩と煩惱の中から見出していくものなのです。安易な楽な環境や状況のなかでは自己を練磨出来ません。厳しい環境の中でつまり苦悩や逆境の中で自己を練磨してこそ、本物の人間になるのではないのでしょうか。

◎ 『苦悩・逆境の価値』 (苦勞をしなければ本当の人物にならぬ)

『苦悩は肉体的にも精神的にも人間が成長してゆく為に欠く事の出来ない条件である。過失や失敗の為に取り乱されない様に心がけよ。自分の過失を知る事ほど教訓的な事はない。それは自己教育の最も重要な方法の一つである。』(カーライル 1795-1881)

『成功は常に苦辛の日にあり。敗事は多く得意の時に困る。』と云う有名な格言があります。

成功したからと言って軽々しく得意満面になるような人間は、たいていが軽薄で薄っぺらい人間であって、人生経験に乏しく深く反省する事をしないものです。

カーライルの言葉にあるように人間は苦悩によって練られて行くのでありまして、肉体的にも精神的にも人間が成長してゆく為には、苦悩をとまなう厳しい練磨が必要であります。且つ欠くことのできない条件であります。そこで苦悩に敗れたらおしまいですから過失や失敗の為に取り乱さないように心がける必要がある。自己の過失を知ると云う事は、即ち自己を反省する事は自己教育の最も重要な方法の一つであると共に、人を教育する者の常に注意すべき事であります。ここで今最も世の中、世界中に於いて忘れ去られておる事は『反省心』であります。謙虚に自己を見つめて失敗した事を深く心から慙愧しなければならない。慙愧とは「心に恥じること」であります。深く反省し慙愧してこそ次の出発があるのです。新しく出発し、出直す為にはこの心を忘れてしまっていては出発出来ません。4つのテストはこの「深い反省と謙虚さ」を説いておる事を、「冷静に自己を顧り見ることの大切さ」を説いておる事を知って頂きたい。

4つのテストは「再生・改革」の根本的考え方を述べています。

世界中に株取引による大損失を与えておるアメリカの金融界の当事者達に果たしてこの反省と慙愧の心があるのでしょうか？疑わざるをえません。アメリカの国民は到底納得しないでしょう。人民の、政府と金融界に対する不信感がより強まるばかりです。その結果が株価に反映している事を金融の当事者達は認識する必要があります。そもそも国民の信頼の無い政権は、その力を発揮できません。同様に我々ロータリアンにとって信頼の寄せられない国際ロータリーであるならば、RIはその力を発揮できないでしょう。ロータリーは弱体化する一方となります。また従業員から信頼されないトップならば、その会社は弱体化するのみです。

12月はこういうことを真剣に考える月であって欲しいのです。  
皆さんはクラブのメンバーから信頼されていますか？  
皆さんは従業員から信頼されているでしょうか？  
皆さんは家族の人々から信頼されていますか？

「信頼」の大切さ、つまり信頼と云うものが「人間と人間の繋がり」の中にあって最も重要な役割をしている事を身に凍みて実感する昨今です。

最近によく「人間関係が希薄になっている」と云う言葉を耳にします。しかし「何故希薄になっておるのか」と云うきちとした文面を、その深く洞察した言文を見聞する事はありません。その説明文をテレビ新聞紙を始めとするマスコミの中にも発見できません。それにしても一国の言論を主導する立場に在るマスコミは何とレベルを低下させてしまったのでしょうか！評論家にすぎません。

「信頼」の裏面には責任感と慈悲（思いやりと優しさ）の2つが隠れています。「責任と慈悲」から信頼が生まれてくるのです。信頼の根っこにはこの2つがあるのです。即ち、世の

中を導く立場にある人達、指導し教育する立場にある人々、家族に於いて子供を育成する立場にある両親が、この「責任と慈悲」を放棄してしまった故彼等に対する信頼が消えてしまったのです。指導者を言われる人達、人の上に立っている人達、リーダーと言われる人達は何よりも思いやりと慈しみ、そして人々の慈しみを深く察する心、即ち慈悲の心と厳正なる責任感を持っていなければなりません。トップたる者は先憂後楽の魂の持主である可きなのです。トップは自分は「先に憂えて後で楽しむ」つまり先ず人々の幸福を先にし周囲の者を先に楽しませ、その後で自分の楽しみを考えるとといった魂の持主であって欲しいのです。これが出来るようになるには余程人間が出来ていなければなりません。トップの中に深い慈悲の心と人々に対する責任を自覚しておってこそ、多くの人々から信頼が寄せられるのです。ところが大多数のリーダーは自分の楽しみ喜びを先にし人々の不幸、憂いの解決を後にする傾向がある。これを「凡庸なリーダー」と言うのです。先憂後楽の精神はロータリーに於いては service 奉仕の精神、the ideal of service 奉仕の理想と呼んでおります。Service の心、奉仕の精神の中には人として、リーダーとして最も肝要な「責任感」と「慈悲の心」が含まれておる事を私達ロータリアンは忘れてはならないと思います。以上は最近の世相に対する私の感想であります。

## II. IMについて

第1回目のIMは9月20日(土) IM第8組、堺地区13RCのロータリアンがリーガロイヤルホテル堺にて盛大に挙行されました。堺南RCのホストのもとに開催されたわけですが『事の始めは堺から』と云う、堺独自のアイデンティティーがありまして、親睦を中心にした会員に喜んでもらえるセレモニーを挙行したのでした。そしてテーマは現在一番大きな社会関心を引いておる福祉であります。大成功でありました。

先々月の10月18日(土) 地区2番目のIMが和歌山西RC主井会長さんのリーダーシップのもとにIM3組の各クラブが和歌山県民文化会館に集結して挙行されました。「環境月間」をテーマとして取り上げられました。実に時宜のよろしきを得た時代の要請にマッチしたテーマでありました。会議の中に於いて和歌山で環境浄化に取り組んでおられるNPO法人の団体の表彰と、その団体の代表者による発表があったのですが、彼等の意図する所と思想を拝聴して、その活動の素晴らしさに聞きほれてしまいました。終了後、懇親会があり、和歌山IM3組の会長・幹事さん達、主井会長を支える和歌山西RCのメンバーとの交流があり、楽しい一時を過ごしました。

地区3番目のIMは11月8日(土) IM7組、高師浜RCのホストのもとに泉大津のテクスピアで開催されました。船富会長、辻内幹事の主導のもとに運営されたのでありますが、実に見事な講師を準備せられ、夢を形にしたプロゴルファーの古市忠夫氏の講話を聞かせて

頂きました。「感謝の持つ力」の偉大さをユーモアを交え、自己の体験を入れて話される講師の迫力に出席のロータリアン全てが聞き入り、引き込まれるのでした。後に開演された懇親会には出席者の全てが参加し、帰る者一人もいないと云う有様でした。1人も帰らぬIM！見事でした。船富会長のリーダーシップのもと幹事の辻内さんのクラブに於ける信頼が証明されたIMでした。

地区4番目はIM4組が11月15日(土)に橋本カントリークラブにてとり行われました。

IM4組の5クラブが力を携え協力して実行されたのですが、特に橋本RCの奥村会長・森本幹事さんの方針の見事さに感服致した次第です。IM4組は彼の世界的に著名な大数学者、奈良女子大学の名誉教授であられた岡潔先生を生んだ土地でありまして教育に対して非常に熱心な地区であります。今回は域内の橋本高校を始めとする各高校の協力より、高校生達の活動発表がIMの中心となりました。各高校より活躍している、なぎなた部、放送部、そしてソフトボール部、農芸、太鼓等、発表があったのですが、彼等の話を聞いていて、感動して涙が出てくるのを止められません。参加のロータリアン一同悉く感激して、今の高校生に対する認識を改めさせられた次第です。

『厳しき練習を通して向上心と仲間に対する思いやりと努力の大切を知りました。礼儀の大切さと反省をしながらより高いレベルを目指して頑張ってください。そして何よりも私達を支えて下さる人々、先生達、両親、仲間に対して心より感謝しております。』と胸を張って生き生きと語る彼等、堂々として真剣に努力し目標を持って必死に生きている彼等から私達ロータリアンはロータリアンとしての自覚を強くさせられ、皆彼等から大きな力を得たIMでした。実に感動に満ちたIMでありました。

以上、IMの報告です。私が念願していたIMが現実化しているのを目の当たりにして、実に嬉しい思いを致しております。

### Ⅲ. 本月(12月)は「家族月間」です。

12月は「家族」について「真剣に考えてみませんか？」と云う月です。

家族と云う存在は、我々にとって最も必要不可欠の存在であり、幸福の原点であります。私達の心の安住、魂の安住は家族の中にあるのです。夫と妻、父と母が深い信頼によって結びついておる家庭は人として最も幸福でありましょう。いくら世間に於いて男が成功しておっても、家庭に於いて不幸ならば、その人の人生は不幸な人生と呼ばねばなりません。夫と妻が、男と女と一緒に生活すると云う事は、神仏の計画であります。日本の神話にあっては、神様が高天原に於いて光り輝く真白な玉を二つに割って片一方が男、もう片一方が女とされ、下界に送られて男性と女性が創造されたと云うエピソードがあります。これは実に素晴らしい考え方であって、もともと男も女も同じ玉から生まれたものであって1つになる事によって光輝く存在となり、神の玉となりて多くの富と慧智を生むと云う神話

です。ここには男が偉い、女が駄目だと云う話はありません。男も女ももともと片端であって、男は女を、女は男を自らのものにする事によって魂の安住と安寧を得るのです。このエピソードを味わって下さい。そしてこの如き思考を持っておる日本人の魂のエピソードの素晴らしさを感じて下さい。西欧には、このようにはエピソードはありません。ヨーロッパにあっては女性は男性の肋骨から創造されたものであって、女性は男性の心臓を守るものとして創造されたと云う神話があります。肋骨は折れ易い存在でもあるのです。いずれにせよ、女性をどのように観るのか！？男性をどのように観るのか！？が古来より大きなテーマでありました。

ロータリーは説きます。「思いやり (thoughtfulness) と助けあい (helpfulness) の心をもって相手に喜びを与えん (service) とする奉仕の心を以って、家庭生活を送って下さい。」とこれが家庭生活に於いて幸福と云う人生の成功を得る最上のやり方であると説くのです。確かにそうだ！と納得せざるを得ません。

逆境や困難の中にあって、若し貴方が男性ならば奥さんの励ましの言葉が一番の支えになります。若し貴方が女性ならば御主人の励ましが一番の励みになります。長い人生を共に生きていくのは家族の人々のみであります。故に夫婦の考え方、感じ方、相性が一番の課題となります。しかも本質的には女性は男性にリーダーシップを求めております。女性は素晴らしい魅力ある男性、信頼できる頼もしい男性にリードしてもらおう事を本能的に要求する存在であります。生理的に考えるとそもそも男性は精子を作る存在であり、女性は卵子を作る存在である。精子は智性・情報 (DNA) を集積した生体であり、卵子は生命を創造する生体である。生命は愛によって生み出されるのです。よって男性は知性 (慧知) ・情報として生まれ、女性は生命として愛として生まれたのです。そして女性は生命を創造する為には男性の智慧と情報を必要とするのです。男性の知性を愛する存在としての生体が女性なのです。故に男性は自らを高め広い知識・情報を持つ可く精進努力し、品格を上げてその智性の力によって様々の問題 (トラブル) を処理し、解決してゆかねばなりません。その為にもロータリーは皆さんに有益な知識・智性を提供しております。ロータリーは品性と品位の向上を目標にしております。また家族の重要性、家庭の大切さを強調しております。どうか平成21年度が皆様にとって価値のある有意義な年として頂くように祈念しております。その為にも本年をきちんと締切って下さい。



## 家族月間に寄せて



直前ガバナー 平原 祥彰

12月は家族月間と指定されています。

私たちの身内・家族は両親・配偶者・子供・孫・同居の親族を指すものですが、この身内家族は勿論のこと、クラブの会員・元会員などの全てのロータリアンと、その配偶者・家族、更に私たちに関連する、インターアクト・ローターアクト・青少年交換学生・ロータリー財団国際親善奨学生・ロータリー米山奨学生や、その家族・OBたち・ライラ参加の若者や、そのOBたち、プロバスクラブのメンバーや、その家族、もっと広く考えれば、私たちロータリークラブの奉仕の対象となった人たちも含まれると考えるべきでしょう。

これら沢山の私たちのまわりにいる人たちすべてがロータリー家族です。

2003～2004年度マジアベRI会長は、ロータリー家族の大切さを会長強調事項の一つとして提唱され、12月をロータリー家族月間と指定することとなりました。それにともない、それまでのロータリー家族週間は廃止されました。

2005～2006年度ステンハマーRI会長は、RIの研究リーダーやすべての委員会・推進グループ等もバラエティーに富んだロータリー家族の一員です。と言われました。

2007～2008年度ウィルキンソンRI会長はロータリーの目標の理念の推進に向けて私たちと共同で活躍してくださる方々も皆、このファミリーの一員です。ロータリー家族が一体となれば、私たちは奉仕と親睦の理念を世代を超えて伝えながらロータリーのプログラムを世界中に広めて行くことが出来るのです。と言っておられます。

ロータリー家族月間はロータリー家族と共に、奉仕活動や親睦活動を行おうとする特別月間です。勿論12月だけ、これらの活動をすると言うのではなく、他の特別月間と同様に、それを強調する月間です。

ロータリークラブがロータリー家族と共に奉仕活動や、親睦活動を実施すると本当に層の厚いダイナミックなものとなるでしょう。

ロータリー家族はロータリーのことを理解しておられる方ですから、ともに活動を重ねることによって、理解が一層深まり、会員増強等の私たちの課題実現に役立つものとなるでしょう。

我が国には、すでにロータリー家族のみのロータリークラブが存在し、活発に活動しています。

このことは、ロータリー家族が会員増強や会員維持の有力な人的資源になっている証明ではないでしょうか。

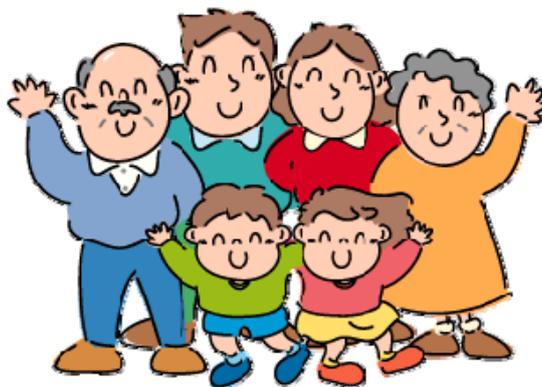
2640地区の各クラブはロータリーの（奉仕の理想）を実現する活動のためには、家族の理解と協力が欠かせないものと考えて家族と共に例会を開催するなどの、努力をしております。

新年例会・観桜例会・蛍例会・鮎の塩焼き&雑炊例会・花火例会・観月例会・もみじ例会・クリスマス例会等々

アイデアを出し、楽しい活動・親睦を深める為の工夫がなされております。このことはメンバーの活力になり、活動の源泉になると評判がいいようです。

この家族例会を、もう少し対象を拡げて積極的にロータリー家族と共に過ごす

時間を持つてはでうでしょうか。私達の活動が持続的でスケールの大きなダイナミックなものとなることを願っています。



## 地区大会の目的



地区大会委員長 松田 光義

地区大会の目的は、朋友との交流、感銘深い講演と、ロータリーに関連する問題の討議によって、ロータリーの綱領を推進する事であるとされています。そのためには、地区大会では、地区とクラブによる諸活動の成功例が紹介されるだけでなく、ロータリーのプログラムが大きく取り上げられます。例えば地区大会において青少年交換、研究グループ交換、国際親善奨学金プログラムなどに関する感動的な発表や講演を実際に体験することによって、ロータリーに対して本当に熱意を傾ける事ができるようになったロータリアンも数多くいます。又重要な行事の方針として、地区のニーズや伝統、習慣に合うよう配慮すべきものとされています。以上の目的を達成するため、地区大会出席へ駆りたてるものは何か、出席の利点を強調する事によって関心を高める必要があると思います。



## 「ラジオ大阪（OBC）による放送」について

地区雑誌広報委員会

「ラジオ大阪」で、12月から約3ヶ月間、ラジオ放送がおこなわれます。

これは、10月から産経新聞で日曜日毎に掲載されている「生まれ変わるロータリークラブ」記事に基づいて、アナウンサーの質問にロータリアンが答える形式で進められます。

RIが提唱する「公共のイメージ向上」の広報システムにそって企画しています。

わずか5分間の放送時間ですので、お聞きなさろうとされる方は聞き逃しの無いよう、十分ご留意下さい。

### 記

1. 放送会社 ラジオ大阪（OBC）ダイヤル1314
2. 放送番組 「街角ステーション 僕らのラジオ」
3. コーナー名 「僕らの町のロータリアン」
4. 放送日時 第1回 平成20年12月2日（火） 19：05時から5分間  
次回 毎週火曜日19：05時から5分間 合計12回迄継続
5. 質問者 高岡美樹さん（「歌謡曲これ一番」「大阪パワーワイド元気もってこい」  
「かんかん歌謡曲」等担当の女性パーソナリティー）
6. 応答者 新聞記事に対応した方の中から各回一人
7. 番組内容 産経新聞連載記事「生まれ変わるロータリークラブ」と連動し、  
その内容の中から話題を拾う（11 & 12回目は別途検討中）

以上

### 「追記」

1. 「2640地区HP」で再聴取システム計画中です。

「ラジオ大阪」は、大阪・兵庫・京都市等では明瞭に聞けますが、和歌山南部では山が障害になって聞こえません。このため地区IT委員会のご尽力で、後日HPで聞けるシステムを設定頂くよう進めて頂いております。

2. 産経新聞記事も「2640地区HP」に掲載されています。

新聞で読み落とした場合、産経記事は全部HPに設けておりますので、ご覧下さい。  
なお、産経HP「産経関西」でもすべて掲載されています。

# クラブロータリー情報規定委員長会議報告

地区情報規定部門カウンセラー 中村 幸吉  
同 アドバイザー 上野山英樹  
地区情報規定委員長 西尾 幸祐

10月19日(日) 13:30よりテクスピア大阪において、クラブロータリー情報委員長会議を開催いたしました。当日は多くのパストガバナー、ガバナー補佐にもご出席いただき、盛大な会議となりました。

会議を前半後半に分け、前半では地区内におけるCLPの現状や、2010年の規定審議会に向けた地区からの提出案件の説明とアンケートを実施いたしました。(結果は後述)

また後半では決議23-34について、松生地区委員から「23-34」が決議された前後のRIの状況、またその意味について概略の説明の後、村上ガバナーエレクトから巨大化するRIの現状での「23-34」の問題点について、中島パストガバナーから「23-34」が「歴史的文書」となってしまった現在、確実にロータリーの精神を伝えるために泉大津RC細則に取り入れた経緯などについてのお話がありました。最後に上野山アドバイザーからの補足説明があり、その後質疑応答を行いました。

## <アンケートの結果>

### 1. クラブ理事会について

- (ア) 理事会メンバー数 (5名～15名、11名のクラブが最も多く18クラブ)  
(イ) 職業奉仕担当の理事はおられますか (いる 66、いない 6)

### 2. クラブ委員会組織及びCLPについて

- (ア) CLPについてクラブで討論した事がありますか (ある 69、ない 3)  
(イ) クラブの委員会構成

四大奉仕中心 53クラブ  
2007年RC推奨細則準拠 9クラブ  
独自の委員会組織 10クラブ

### 3. 決議23-34について

- (イ) 決議23-34についてクラブで卓話や議論した事が (ある 38、ない 32)

## ～まとめ～

アンケートの結果をみますと、ここ数年 CLP についてはいろいろなところで取り上げられクラブでも関心が高い事がうかがえます。クラブの会員数が減少する現状で CLP について議論を重ねられた上で、それぞれのクラブが実情に応じた委員会組織を考えておられる現状がわかります。それに比べると決議 23-34 はクラブでの関心が低く、アンケートの中でクラブのメンバーが知っているかどうかを自由に書いていただきましたが、ロータリー歴の長い会員を除いては、今回の RI 理事会をめぐるやりとりなどについて、関心が低い事がわかりました。「決議 23-34」は「ロータリーとは何か」を考える上での絶好の題材になると思いますので、今後各クラブで議論されれば「ロータリーの原点」について理解が深まるのではないかと思います。

(文責：西尾)



# 2007年～2008年度国際ロータリー第2640地区 収支決算表

自2007年7月1日 ガバナー 平原 祥彰  
至2008年6月30日 地区会計 金田 光央

	収入の部	06-07決算額	07-08予算額	07-08決算額	差額
1	前年度繰越金	39,131,708	-	41,203,284	41,203,284
2	RI 交付金	2,302,097	2,600,000	2,396,943	-203,057
3	地区資金	33,644,000	35,750,000	32,067,750	-3,682,250
4	利子収入	86,421	-	119,859	119,859
5	会長エレクト勉強会・PETS・地区協議会剰余金	-	-	1,085,936	1,085,936
6	雑収入(国際大会還付金)	-	-	79,500	79,500
	<b>合計</b>	<b>75,164,226</b>	<b>38,350,000</b>	<b>76,953,272</b>	<b>38,603,272</b>

## 支出の部

①	<b>委員会 経費</b>	<b>985,163</b>	<b>420,000</b>	<b>409,619</b>	<b>10,381</b>
1	諮問委員会	985,163	400,000	384,314	15,686
2	ガバナー指名委員会	-	10,000	25,305	-15,305
3	RI会長賞・意義ある業績賞選考委員会	-	10,000	-	10,000

## クラブ主導

②	<b>クラブ奉仕関連</b>	<b>615,903</b>	<b>340,000</b>	<b>938,283</b>	<b>-598,283</b>
4	会員増強・退会防止委員会	198,592	85,000	846,078	-761,078
5	情報・規定委員長会議	281,567	85,000	13,230	71,770
6	雑誌・広報委員会	-	85,000	-	85,000
7	IT委員会	56,784	85,000	-	85,000
8	雑誌・広報、IT委員長会議	78,960	-	78,975	-78,975
③	<b>職業奉仕関連</b>	<b>178,867</b>	<b>85,000</b>	<b>392,960</b>	<b>-307,960</b>
9	職業奉仕委員会	178,867	85,000	392,960	-307,960
④	<b>社会奉仕関連</b>	<b>78,514</b>	<b>85,000</b>	<b>78,328</b>	<b>6,672</b>
10	社会奉仕委員会	78,514	85,000	78,328	6,672
⑤	<b>新世代関連</b>	<b>4,434,103</b>	<b>4,900,000</b>	<b>4,633,502</b>	<b>266,498</b>
11	青少年・RYLA委員会	1,223,256	1,000,000	1,000,000	-
12	ローター・アクト委員会	1,500,000	1,700,000	1,700,000	-
13	インター・アクト委員会	1,710,847	2,200,000	1,933,502	266,498
⑥	<b>国際奉仕関連</b>	<b>1,002,221</b>	<b>1,170,000</b>	<b>1,623,125</b>	<b>-453,125</b>
14	世界社会奉仕委員会	79,485	85,000	76,939	8,061
15	青少年交換委員会	922,736	1,000,000	1,546,186	-546,186
16	オン・ツウ・ロサンゼルス委員会	-	85,000	-	85,000
⑦	<b>ロータリー財団関連</b>	<b>1,663,267</b>	<b>2,000,000</b>	<b>2,164,762</b>	<b>-164,762</b>
17	財団奨学金委員会(・学友)	1,355,469	1,000,000	1,164,762	-164,762
18	財団研究グループ交換等委員会	307,798	1,000,000	1,000,000	-
⑧	<b>米山関連</b>	<b>-</b>	<b>200,000</b>	<b>-</b>	<b>200,000</b>

## 地区主導

⑨	会議費	1,604,131	760,000	1,049,747	-289,747
20	IM	-	60,000	-	60,000
21	地区チーム研修セミナー	873,248	200,000	457,419	-257,419
22	地区幹事会	379,587	200,000	114,804	85,196
23	ガバナー補佐 会議	187,338	300,000	266,723	33,277
24	会長会議	163,958	-	77,078	-77,078
25	その他 会議費	-	-	133,723	-133,723
⑩	ガバナー連絡会議（旅費）	1,950,000	2,600,000	2,315,000	285,000
⑪	各種補助、協力金	3,802,195	2,875,000	2,259,925	615,075
26	ロータリー文庫協力金	776,250	825,000	733,950	91,050
27	ガバナー会協力金	517,500	550,000	489,300	60,700
28	平和奨学生支援金	38,835	-	36,675	-36,675
29	GE 国際協議会参加補助金	1,000,000	1,000,000	500,000	500,000
30	GE 国際大会参加補助金	500,000	500,000	500,000	-
31	規定審議会参加補助金	930,775	-	-	-
32	国際平和学生支援協力金	38,835	-	-	-
⑫	直前ガバナー記念品	120,000	120,000	240,000	-120,000
⑬	ガバナー月信	315,000	1,800,000	340,830	1,459,170
⑭	HP作成費	1,260,000		1,533,000	-1,533,000
⑮	事務職員研修セミナー費	-	-	235,959	-235,959
⑯	ガバナー事務所経費	15,951,578	19,500,000	16,601,324	2,898,676
⑰	事務所経費 予備	-	695,000	-	695,000
	総計	33,960,942	37,550,000	34,816,364	2,733,636
	次年度繰越金	41,203,284	800,000	42,136,908	-41,336,908
	合計	75,164,226	38,350,000	76,953,272	-38,603,272

災害等非常時積立金

収入の部		
前年度繰越金	7,978,981	
合計	7,978,981	
支出の部		
次年度繰越金	7,978,981	
合計	7,978,981	

世界社会奉仕ファンド

収入の部		
前年度繰越金	19,998,584	
クラブ拠出金	4,896,000	
利息	27,655	
合計	24,922,239	
支出の部		
フィリピン マングローブ支援金	1,000,000	
タイ視察	500,000	
クラブへの補助金	3,978,500	
次年度へ繰越金	19,443,739	
合計	24,922,239	

新世代および国際交流ファンド

収入の部		
繰越金	96,708	
クラブより拠出金	7,344,000	
青少年交換旅行代	702,000	東京・広島
合計	8,142,708	
支出の部		
青少年短期学生補助金	30,000	
青少年長期学生補助金	3,800,000	
青少年交換旅行代	702,000	大阪・東京・広島
RAC助成金	960,000	
RAC全国研修会費用・海外研修助成金	1,000,000	
IAC助成金	880,000	
IAC海外研修助成金	780,000	
ROTEX関係費用	0	
次年度繰越金	-9,292	
合計	8,142,708	

ジャパンナイト会計報告

収入の部		
前年度繰越金	0	
参加登録料	1,710,000	15,000円*114名
合計	1,710,000	
支出の部		
米国国旗	3,450	\$1=115円
ジャパンナイト宴会費	1,706,550	
次年度繰越金	0	
合計	1,710,000	

PETS・地区協議会会計報告

収入の部		
会長エレクト勉強会・PETS・地区協議会登録料	6,750,000	
利子収入	3,857	
合計	6,753,857	
支出の部		
PETS費用	1,126,590	
地区協議会費用	4,430,331	
準備幹事会議費	111,000	
次年度繰越金(地区資金口座へ)	1,085,936	
合計	6,753,857	

地区誌編纂分担金

収入の部		
前年度繰越金	4,774,189	
クラブ負担金	734,400	
合計	5,508,589	
支出の部		
次年度繰越金	5,508,589	
合計	5,508,589	

GSE特別分担金

収入の部		
前年度繰越金	1,773,603	
クラブ負担金	979,200	
地区資金より	1,000,000	
合計	3,752,803	
支出の部		
事前会議代	10,445	
さよならパーティー代	264,000	
受け入れ費用	1,064,910	
制服・名刺	352,840	
送り出し三つ折パンフレット代250円*500枚	104,580	
送り出し社行会費・お土産代	23,300	
報告書1700円*200冊	340,000	
次年度繰越金	1,592,728	
合計	3,752,803	

ライラセミナー

収入の部		
前年度繰越金	114,612	
クラブ負担金	1,711,500	2,445名*700
地区資金より	1,000,000	
合計	2,826,112	
支出の部		
事前会議費	137,469	
会場関係費	1,070,400	
付帯経費	347,898	
プログラム関係	873,976	
次年度繰越金	395,949	
合計	2,825,692	

米山梅吉記念館への寄付

収入の部		
前年度繰越金	0	
クラブ拠出金	174,600	
合計	174,600	
支出の部		
米山梅吉記念館への寄付	174,600	
次年度繰越金	0	
合計	174,600	

社会奉仕部門会計(ロータリー100年の森林募金他)

収入の部		
繰越金	326,961	
世界エイズデー	500,933	
環境保全賛助金	100,000	堺西RCより
識字率向上運動	608,421	
利息	738	
合計	1,537,053	
支出の部		
ロータリー100年の森林募金		和歌山県へ
世界エイズデー	494,851	TV和歌山他へ
薬物乱用防止運動	0	
識字率向上運動	599,446	ユネスコへ
次年度繰越金	442,756	
合計	1,537,053	

社会奉仕協力金

収入の部		
前年度繰越金	1,389,898	
合計	1,389,898	
支出の部		
次年度繰越金	1,389,898	
合計	1,389,898	

地区大会

収入の部		
前年度繰越金	6,643,368	
クラブ負担金	25,955,000	
ゴルフ大会残金	117,234	
晩餐会登録料	4,060,000	
利息	18,292	
合計	36,793,894	
支出の部		
明細は別紙参照	33,538,245	
次年度繰越金	3,255,649	
合計	36,793,894	

地区大会記念ゴルフ大会

収入の部		
登録料	2,230,000	10,000*223名
利息	414	
合計	2,230,414	
支出の部		
大会諸経費	2,113,180	
残金	117,234	地区大会へ
合計	2,230,414	

事務所経費内訳

人件費	5,849,065	
国際大会補助金	400,000	
福利厚生費(各種保険)	745,290	
印刷費	1,042,822	
事務用品費及び消耗品費	438,393	
通信費	788,899	
慶弔見舞金	617,500	
新聞図書費	13,916	
振込み手数料	89,309	
事務所借室料	2,216,535	
ガバナー交通費	542,735	
レンタルサーバー費	120,330	
サーバー及びファイリングシステム費	870,030	
地区大会・年次報告書他	2,866,500	
合計	16,601,324	

別紙の通り、地区会計報告致します。

2008年11月14日

地区会計監査

谷口寿英 

地区会計

金田光央 

地区代表幹事

宇田勝彦 

地区大会会計報告書

(収入の部)

本会議 登録料	25,955,000	10,000×2546人, 5,000×99人
晩餐会 登録料	4,060,000	15,000×210人, 10,000×91人
記念ゴルフ大会繰越金	117,234	
受取利息	18,292	
前年度繰越金	6,643,368	
合 計	36,793,894	

(支出の部)

郵送料	160,515	案内状, パンフレット等 送料
印刷費	1,774,500	パンフレット, プログラム等 作成
事務所経費	1,032,182	人件費, 事務費 他
登録関係費	526,455	オクトン名札, リボン 他
本会議 全体会議 県文 大・小ホール費	5,245,166	PCプロジェクター費, 収録関係費
晩餐会費	3,831,340	食事代 他
大会事前関連及び企画制作費	1,260,000	プログラム, 台本 他
会場看板・装飾関係費	3,800,090	看板, 飾花 他
講演費	636,228	イスマヤ 林紀男氏, ノートルダム 渡辺和子氏
余興費	732,500	華岡青洲, KLB, 能, 千両太鼓 他
記念品費	2,090,750	黒豆, 能面 他
会議費	228,101	会場費 飲物代
友愛の広場	3,583,713	弁当 他
交通費	75,750	送迎バス 他
RI会長代理関係費	977,800	RI会長代理ラタクル氏 滞在経費等
記念記録費	2,564,000	DVD制作
広報費	1,785,000	産経新聞広報
記念事業費	3,000,000	乳がん撲滅ピンクリボン運動協賛
諸費用	234,155	振込手数料 等
繰越金	3,255,649	
合 計	36,793,894	

2008年 11 月 14 日

地区大会委員長 蓬臺 雅吾

副委員長 田中 東亜男

大会幹事 三嶋 忠宏

会計 岩田 敏伸

監査 谷口 寿英



支出の部 内訳

郵送費			<b>160,515</b>
	佐川急便	案内パンフレット他 送料	109,135
		記念記録DVD 送料	50,000
	粉河郵便局	イズミヤ原稿 送料	1,380
印刷費			<b>1,774,500</b>
	和歌山リビング新聞社	リーフレット	420,000
	創越舎	地区大会案内	94,500
		地区大会プログラム	945,000
		翻訳パンフレット	315,000
事務所経費			<b>1,032,182</b>
	事務費	コピー用紙他	40,218
		手さげ袋	21,964
	人件費		970,000
登録関係費			<b>526,455</b>
	オクトン	名札・リボン・紙袋	526,455
本会議・全体会議(県文)			<b>5,245,166</b>
大・小ホール費	会場施設・設備利用費		1,292,990
	PCプロジェクター費		1,260,000
	収録映像関係費		1,312,500
	ロビーモニター関係費		210,000
	持込機材関係費		157,500
	舞台他 人件費		919,206
	リハーサル料		92,970
晩餐会費			<b>3,831,340</b>
	食事・ドリンク費 他		3,415,540
	コンパニオン		415,800
大会事前関連及び			<b>1,260,000</b>
企画制作費	プログラム・台本・進行表・企画等		630,000
	事前行事人件費 機材等		630,000
会場看板・装飾関係費			<b>3,800,090</b>
	大ホール関係 看板装飾費		1,488,090
	小ホール関係 看板装飾費		105,000
	音響照明等		619,500
	ロビー受付 パネル展示費		787,500
	飾花費(Flowers)		485,000
	設置撤去・運搬費		315,000

講演費			<b>636,228</b>
	記念講演費	イズミヤ社長 林紀男氏	290,445
	指導者養成セミナー	ノートルダム 渡辺和子氏	345,783
余興費			<b>732,500</b>
	花岡青洲紹介舞台		80,000
	池田 章氏		50,000
	粉河高校KLB		100,000
	能		300,000
	四郷千両太鼓		150,000
	ジャズ		52,500
記念品費			<b>2,090,750</b>
	黒豆代	JA紀の里	1,654,500
	能面代		200,000
	バスタオル	丸石商事	236,250
会議費			<b>228,101</b>
	会場料		127,000
	飲物等(お茶・菓子)		101,101
友愛の広場			<b>3,583,713</b>
	お弁当・お茶		2,742,437
	ドリンク・コーヒー他		841,276
交通費			<b>75,750</b>
	KLB送迎(バス)		60,000
	記念品配達(運送店)		15,750
RI会長代理関係費			<b>977,800</b>
	ホテル日航関西空港		26,500
	ラタクル滞在経費他		523,881
	タイー関空 航空券費		266,000
	伊丹ー羽田 航空券費	KHワールド	55,200
	秘書宿泊費	帝国ホテル	92,569
	スヴェンソン智恵美 お礼		13,650
記念記録費			<b>2,564,000</b>
	DVD編集費		1,029,000
	DVD制作費(500 * 2600)		1,365,000
	地区大会撮影・編集制作		170,000
広報費			<b>1,785,000</b>
	産経新聞 広報費		1,785,000
記念事業費			<b>3,000,000</b>
	乳がん撲滅ピンクリボン運動協賛・石碑建立		3,000,000
諸費用			<b>234,155</b>
	振込手数料等		12,180
	お礼等		86,443
	その他		135,532
合計			<b>33,538,245</b>

# 新入会員紹介

10 月



たなか ひろふみ  
**田中 博章**  
所属クラブ：御坊RC  
職業分類：弁護士  
生年月日：1974年4月14日



むらしま よしたか  
**村島 良孝**  
所属クラブ：羽曳野RC  
職業分類：商業銀行  
生年月日：1955年1月28日



うえだ じゅん  
**上田 潤**  
所属クラブ：岸和田東RC  
職業分類：料理店  
生年月日：1974年4月8日



おおわき しげひこ  
**大脇 茂彦**  
所属クラブ：松原中RC  
職業分類：介護サービス事業  
生年月日：1951年12月22日



たかはし あきら  
**高橋 明**  
所属クラブ：堺RC  
職業分類：総合病院  
生年月日：1949年5月31日



しのだ ひろひと  
**篠田 寛人**  
所属クラブ：堺東RC  
職業分類：建設業  
生年月日：1973年10月31日



つじ めぐむ  
**辻 恵**  
所属クラブ：堺泉ヶ丘RC  
職業分類：弁護士  
生年月日：1948年6月12日



もりもと よしひさ  
**森本 義久**  
所属クラブ：堺東南RC  
職業分類：税理士  
生年月日：1973年8月9日



さだかた すみお  
**貞方 澄夫**  
所属クラブ：堺おおいずみRC  
職業分類：土地家屋調査士  
生年月日：1946年5月4日



おか ともゆき  
**岡 知行**  
所属クラブ：新宮RC  
職業分類：不動産  
生年月日：1963年9月7日



ひらかわ りゅうじ  
**平川 竜二**  
所属クラブ：太子RC  
職業分類：建築塗装  
生年月日：1970年11月12日



やはた こうへい  
**八幡 孝平**  
所属クラブ：和歌山北RC  
職業分類：外科医  
生年月日：1956年5月25日

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



おおかわ もとじ  
**大川 幹二様** (海南東RC)

2008年10月8日死去

在籍期間：26年3ヶ月

職業分類：日本料理

ポールハリスフェロー：

ポールハリスフェロー1回

米山功労者：米山功労者マルチプル1回

生年月日：1941年11月11日



## PHF・ベネファクター（10月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
永島 龍弘	2	河内長野東	内芝 殷典	2	田辺東
森本 益行	BE	河内長野東			

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

## 米 山 功 労 者（10月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
平松 一彦	2	有田2000	柰保 正夫	4	岸和田東
柿木 宏允	2	御坊南	仲本 剛	2	岸和田東
谷口 卓司	4	御坊南	中井 義尚	14	岸和田東
木下 智弘	1	岩出	西村 良一	3	岸和田東
大東 敏晃	3	岩出	坂本 道子	3	岸和田東
上田 和彦	4	岩出	寺田 美昭	7	岸和田東
飯坂 清	5	和泉	山口 英之	5	岸和田東
勝野 露観	2	和泉	土師 薫	2	松原中
佐藤 晟	4	和泉	池尾 弘久	1	堺泉ヶ丘
津村 益道	4	和泉	南 知孝	4	堺泉ヶ丘
山口 正眞	1	和泉	橋本 宗夫	1	堺中
好本 一二	12	和泉	沢埜 富二雄	1	堺中
吉田 善一	1	和泉	植木 重文	8	堺おおいずみ
吉川 泰宏	1	和泉	今野 華	3	堺フェニックス

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
新垣 勝	8	海南東	熊取 敬子	1	堺フェニックス
谷脇 良樹	4	海南東	岡本 勝士	5	堺フェニックス
柳生 元成	1	貝塚	田中 眞琴	4	堺フェニックス
永島 龍弘	4	河内長野東	米田 眞理子	6	堺フェニックス
今井 光郎	5	岸和田	中川 優	1	堺東南
久禮 三子雄	2	岸和田	野上 浩實	1	泉南
前川 篤	5	岸和田	山本 昇三	3	泉南
大崎 徳治	2	岸和田	木下 眞人	6	新宮
藤井 秀香	4	岸和田東	脇村 紀年	5	新宮
畑田 率達	6	岸和田東	市木 栄之助	5	田辺
平瀬 有里	5	岸和田東	中井 良明	3	和歌山西
加藤 寿昭	9	岸和田東			

# ハイライトよねやま 105号

(財) ロータリー米山記念奨学会ニュース

++ 今月のトピックス ++



2008年11月12日発行

1. 寄付金速報 — 米山月間の結果 —
2. 2009 学年度奨学金申し込み状況
3. 米国在住の学友から2年続けて1,000ドルの寄付
4. ホームカミング制度で学友が続々と来日
5. 中国の学生へ日本の長所を教えてください —2640 地区米山学友—

# 文庫通信 (255号)

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

## ロータリー文庫 2007～2008年度会計報告

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	68,512	雇用保険料預り金	8,833
普通預金	5,177,135	社会保険料預り金	149,445
定期預金	7,000,000	負債合計	158,278
現預金合計	12,245,647	正 味 財 産	
仮 払 金	876,300	次期繰越剰余金	12,963,669
合 計	13,121,947	合 計	13,121,947

(収支計算書)

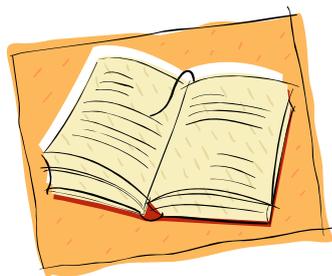
収 入		支 出	
会費収入	29,088,150	委員会費	1,849,500
雑収入	272,478	業 務 費	8,600,353
		貸借管理費	9,464,069
		人 件 費	7,623,322
		予 備 費	0
当期合計	29,360,628	当期合計	27,537,244
前期繰越収支差額	11,140,285	当期収支差額	1,823,384
収支合計	40,500,913	次期繰越収支差額	12,963,669

## ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>



開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日

# 第2640地区 出席報告 (2008年10月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	10月 出席率	平 均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	10月 出席率	平 均 出席率
	08.7.1	10月末	10月	累計	10月	累計					08.7.1	10月末	10月	累計	10月	累計			
有 田	36	36	0	0	0	0	5	85.60	89.38	大 阪 金 剛	29	30	0	1	0	0	5	80.00	85.22
有 田 南	33	33	0	0	0	0	4	93.96	96.82	大 阪 狭 山	5	5	0	0	0	0	4	95.00	95.00
有田2000	16	15	0	0	0	1	4	88.33	82.58	りんくう泉佐野	27	28	0	2	0	1	4	78.19	75.83
藤 井 寺	12	6	0	0	6	6	4	60.37	74.43	堺	79	80	1	2	0	1	4	87.71	88.33
藤井寺しゅら	16	16	0	0	0	0	4	96.50	91.30	堺 東	32	34	1	2	0	0	4	98.33	98.26
御 坊	53	53	1	1	0	1	5	90.49	93.00	堺 北 西 南 西	19	19	0	0	0	0	4	61.76	74.59
御 坊 東	20	20	0	0	0	0	5	89.00	87.50	堺 泉 ケ 丘	20	21	1	1	0	0	4	91.67	95.68
御 坊 南	28	29	0	1	0	0	4	82.41	85.18	堺 北	36	38	0	2	0	0	4	79.99	79.17
羽 曳 野	27	28	1	4	1	3	5	86.90	89.52	堺 南	33	32	0	0	0	1	3	83.91	85.26
羽 衣	22	22	0	0	0	0	5	93.63	91.16	堺 中	26	28	0	2	0	0	4	66.35	69.86
阪 南	13	13	0	0	0	0	5	100	99.43	堺 西	22	23	0	1	0	0	5	80.00	82.84
橋 本	54	55	0	1	0	0	4	88.83	91.58	堺おおいずみ	30	31	1	1	0	0	5	84.68	84.47
橋本紀ノ川	20	20	0	1	1	1	4	86.50	89.70	堺フェニクス	22	22	0	0	0	0	5	72.92	77.09
岩 出	28	28	0	0	0	0	4	91.07	93.48	堺 清 陵	24	24	0	0	0	0	5	96.19	94.69
和 泉	39	41	0	2	0	0	5	91.77	87.05	堺 泉 北	10	10	0	0	0	0	4	89.28	87.79
和 泉 南	33	33	0	0	0	0	4	68.94	65.22	堺 東 南	12	14	1	2	0	0	5	85.45	87.13
泉 大 津	50	51	0	1	0	0	5	77.39	80.46	泉 南	18	19	0	1	0	0	5	88.24	87.91
泉 佐 野	37	37	0	1	0	1	4	90.00	88.34	新 宮	57	58	1	2	0	1	4	85.66	87.00
海 南	45	44	0	0	0	1	4	76.83	71.73	白 浜	15	15	0	0	0	0	5	86.70	95.39
海 南 東	68	67	0	0	1	1	3	80.40	80.46	忠 岡	13	13	0	0	0	0	5	61.82	64.55
海 南 西	22	22	0	0	0	0	5	82.72	86.32	太 子	9	10	1	1	0	0	4	80.54	83.72
貝 塚	19	18	0	0	0	1	4	94.14	94.10	高 石	29	29	0	0	0	0	4	62.30	70.00
貝塚コスモス	21	21	0	0	0	0	4	90.48	87.20	高 師 浜	20	20	0	0	0	0	5	80.00	85.53
関西国際空港	32	32	0	0	0	0	4	70.97	68.17	田 辺	87	87	0	0	0	0	5	85.79	89.12
河内長野	29	30	0	1	0	0	5	80.00	81.10	田辺はまゆう	36	38	0	2	0	0	4	69.74	76.46
河内長野東	27	28	0	1	0	0	4	89.77	89.18	田 辺 東	50	49	0	0	0	1	5	82.97	85.94
岸 和 田	51	49	0	1	0	3	5	81.82	79.98	富 田 林	34	34	0	0	0	0	5	81.54	83.03
岸 和 田 東	54	54	1	1	0	1	5	93.72	93.32	富 田 林 南	21	21	0	0	0	0	5	78.94	79.62
岸 和 田 北	27	27	0	0	0	0	4	100	100	和 歌 山	75	75	0	1	0	1	4	88.85	86.58
岸 和 田 南	21	22	0	1	0	0	4	89.76	93.64	和歌山アゼリア	42	43	0	1	0	0	3	83.71	85.68
粉 河	19	19	0	0	0	0	5	98.95	97.14	和 歌 山 東	55	56	0	1	0	0	4	98.94	99.22
高 野 山	22	23	0	1	0	0	5	93.00	95.44	和 歌 山 城 南	38	39	0	2	0	1	5	89.71	91.08
串 本	9	10	0	2	0	1	4	72.50	74.13	和 歌 山 北	49	50	1	1	0	0	2	76.32	75.37
松 原	36	36	0	0	0	0	4	92.39	90.76	和 歌 山 南	86	86	0	1	0	1	5	89.86	88.64
松 原 中	25	27	1	2	0	0	4	75.55	75.66	和 歌 山 中	28	28	0	0	0	0	4	80.95	79.76
美 原	26	26	0	1	0	1	4	82.30	83.90	和 歌 山 西	22	22	0	0	0	0	4	95.45	95.45
那 智 勝 浦	20	21	0	1	0	0	5	64.00	75.15	和 歌 山 東 南	37	41	0	4	0	0	4	87.18	89.52

クラブ	7月1日クラブ会員数				10月末クラブ会員数				10月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2229	女性	128	男性	2252	女性	132		10月	累計	10月	累計
74	2357				2384				84.29	12	57	9	30

## 12月 家族月間 (Family Month)

1日	(月)		
2日	(火)	女性会員の集い	全日空ゲートタワーホテル
3日	(水)		
4日	(木)		
5日	(金)		
6日	(土)		
7日	(日)		
8日	(月)		
9日	(火)		
10日	(水)		
11日	(木)		
12日	(金)		
13日	(土)	09-10年度 第1回PETS	紀伊田辺シティプラザホテル
14日	(日)		
15日	(月)		
16日	(火)		
17日	(水)		
18日	(木)		
19日	(金)		
20日	(土)		
21日	(日)	2009～10年度長期派遣学生第2回オリエンテーション(保護者同伴) 2008～09年度長期受入学生への第3回オリエンテーション 2009～10年度長期派遣学生・受け入れ学生・ROTEXとの交流会 米山学友総会	テクスピア大阪 大阪心斎橋オセイリュウ
22日	(月)		
23日	(火)	インターアクト海外研修(12/23～27)	精華高校
24日	(水)	↓	
25日	(木)	↓	
26日	(金)	↓	
27日	(土)	↓	
28日	(日)		
29日	(月)	ガバナー事務所年末年始休暇	
30日	(火)	↓	
31日	(水)	↓	



### 国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 428-2640

F A X (073) 428-2643

E-m a i l info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/katsuno/>

勤務時間 9:00～17:00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 桃田 隆彦

事務職員 山本千恵子 平田有紀子

**ガバナー事務所 年末年始休暇のお知らせ**

12月29日(月)～1月2日(金)までお休みです。